

川俣小学校「学校だより」

輝くひとみ

令和3年1月8日(金) 第37号

教》☆すすんで学ぶ子ども 育》☆思いやりのある子ども 目》☆ねばり強い子ども 標》☆たくましい子ども 発行者 校長 本名 武



大切な3学期のスタート

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

子どもたちの元気な声や笑顔が、久々に校舎にあふれました。それまでひんやりとしていた廊下や教室も、再び命を吹き込まれたかのように感じました。

子どもあっての学校、子どものために学校はあることを改めて肝に銘じました。冬休み中、子どもたちが大きなけが等もなく過ごせましたのも保護者の皆さまのご配慮等の賜です。誠にありがとうございました。

さて、まだ言い慣れませんが、令和3年が幕開けました。そして、子どもたちにとって大切な意味を持つ第3学期がスタートしました。第3学期は50日間と少ない授業日数ながら、学年の学習のまとめと次の学年への橋渡しというの大切な学期であります。 始業式では、子どもたちに2つのことを話しました。

1「めあて(自分の今年の夢や目標)をしっかりもち取り組もう。」

まずは、なりたい自分を具体的にしっかりと想い描いてみよう。文字をきれいに書きたい、計算を得意にしたい、走るのを速くしたい、姿勢を良くしたい・・・なりたい自分の姿、夢や目標をしっかりともち、口に出したり、書いたりして意識すること。そして、その実現のために、自分のやるべきことを「強い心」で「やり遂げる力」を出して取り組むこと。なりたい自分になっている「自分」に気づく日がやがて来ます。

2「学年のしあげを行おう」

1年生は1年生の、6年生は6年生の、それぞれの学年でこれまでに学んだ内容や学年に応じた望ましい生活習慣等をしっかり身に付けること。学習内容をはじめ、話の聞き方・発表の仕方、言葉遣い、宿題の仕方、人への接し方等々、学年の「仕上げ」に向けて自分で確認しながら取り組もう。次の学年での活躍につながるとても大事なこと。



基本的は感染症対策の徹底と学習活動

12月から現在まで全国的に深刻な感染状況が続いています。学校では引き続き、基本的な感染症対策の徹底を図りながらの学校生活に努めていきますが、感染状況ステージIIを受け、子どもたちが、近距離で密になり話し合う活動、近距離で行う合唱や鍵盤ハーモニカ等の演奏、近距離で活動する実験・調理実習、また、密集する運動や組み合ったり接触したりする運動などについても制限しながら学習活動を進めてまいります。十分な距離を保っての全力走・なわとびなどの運動等ではマスクをはずして行いますが、その際も子どもたち自身に身体的距離に注意できる力をつけさせながら取り組ませたいと思います。感染源を絶つこと、感染経路を絶つこと、抵抗力を高めること、3密の回避等をこれまで以上に徹底してしていかなければと考えます。朝の検温やかぜ症状の有無の確認、抵抗力を高める食事、睡眠等、今後もご家庭のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。